

## 令和5年度まちづくり懇談会ふれあいトーク事前質問要望等一覧(栃木地域:皆川地区)

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
1	西新井	<p>【通学路の舗装改修工事について】</p> <p>市道14212号線及び市道14207号線並びに市道1021号線から市道14212号線至る私道についての道路面改良補修工事について提案します。 この区間は、小学校の通学路でも使用されているため、早急に道路面の改善補修工事を行っていただきたい。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>市内には、貴自治会でご要望いただいているような舗装の欠損した道路が多数あり、「生活道路補修要望書」等により順次補修を進めているところです。</p> <p>今回の要望路線のうち、市道14207号線につきましては、要望をいただいていることから、今年度を実施を予定しており、早期の実施に努めてまいります。</p> <p>また、市道14212号線につきましては、要望をいただいておりますので、自治会内で各路線の要望について取りまとめをいただき、「生活道路舗装要望書」の提出をお願いいたします。</p> <p>なお、市道1021号線から市道14212号線至る路線については、認定外道路となっており、現在、認定外道路の全面的な舗装修繕は実施していませんが、現状を確認しながら、路面の凸凹や穴などの欠損箇所の部分的な補修は実施してまいりますのでご理解をお願いします。</p>
2	西新井	<p>【市道1021号線の不具合箇所の改善について】</p> <p>市道1021号線の不具合箇所の改善と修繕及び新設について提案します。 現状は別途添付資料を参考にしてください。 この区間は近年交通量も増加し、また高校生をはじめ自転車による通勤・通学者が多く見受けられます。しかし、道路の路面及び側溝の蓋について不具合箇所の管理ができていないところが多く目についてきています。また、それにより交通死亡事故発生も容易に想像ができます。さらに、カーブ地点での注意喚起の反射板の新設、消火栓設置箇所の標識の更新、路面の白色ライン・黄色の制限速度の表示の改修を順次行ってほしい。 とにかく、交通死亡事故が発生してからでは遅いので、タイムスケジュールをお示しいただき、計画を共有して、行政と使用者である市民とが、お互い進捗状況が確認できるような計画を早急に作成していただき、即時に実行していただきたい。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>ご要望の箇所につきましては、現状を確認し補修が必要な箇所であると認識しております。道路の路面につきましては、市全体の舗装修繕計画を作成していることから、計画に基づき順次対応してまいります。</p> <p>なお、路面の凸凹や穴、側溝蓋などの欠損箇所の補修につきましては早期に対応してまいります。</p> <p>【消防本部警防課:TEL 23-0070】</p> <p>消火栓設置箇所の標識は、3箇所あり、内2箇所が不鮮明であったため、6月12日に交換いたしました。</p> <p>また、他の場所につきましては、傷みの激しいものから順に交換等の対応をさせていただきます。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
3	鳥砂	<p>【藤川の底ざらいのお願いについて】</p> <p>藤川の川底に土砂等が堆積しています。2019年の台風の時に氾濫しました。川底ざらい等の対応をお願いいたします。護岸修復工事はやっていますが、家屋浸水の観点からも再度ご検討をお願いします。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>ご要望の件につきましては、管理者である県へ確認しましたところ『藤川につきましては、地元要望を受け、現在、県道栃木佐野線から上流の堆積土除去工事を実施しております。ご指摘の箇所につきましても、草木等が繁茂しており、一部区間では深掘れ(川の流れにより河床が削り取られた状態)し、河床低下となっている箇所が見受けられることから、まずは草木等を伐採し、次期渇水期に河床整正を実施する予定です。』との回答でありました。</p>
4	鳥砂	<p>【道路わきの畦等の草刈りで使用する草刈り機に係る消耗品等の支給について】</p> <p>県道及び市道のわきの畦に草刈り機を使用していますが、混合油、替刃、切断ロープ及び除草剤を自治会に現物支給してほしいと思います。通学路等もあり、草刈り等を継続して行っていきたく考えますが、費用がばかにならないと考えています。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>道路わきの畦等につきましては、地先において維持管理していただき誠にありがとうございます。ご要望の件につきましては、市が行っている「道路等アダプト制度」のなかで一部現物支給を行っておりますので、ご相談ください。</p>
5	西大皆川	<p>【市道01024号線の県道栃木佐野線との交差点(関口理容店(大皆川地内))から東北自動車道トンネル(ボックス)までの道路拡幅工事の早期着工の要望について】</p> <p>市道01024号線の県道栃木佐野線との交差点(関口理容店(大皆川地内))から東北自動車道トンネル(ボックス)までの道路拡幅工事の早期着工を要望します。以前に、同地区の道路について拡幅工事の要望を出しましたが、その後の進捗について何うとともに早期の工事着工を要望します。現在、県道栃木佐野線の佐野方面からの車両が増加し、同地区を通る車両が大幅に増加しました。特に大型車(建設用車両)の通行が増えました。道路幅が狭く、車両同士のすれ違いも危険な状況です。また、二輪車の通行は大変危険で通行できない状況です。現状を解決するために、拡幅工事の早期着工を要望します。</p>	<p>【道路河川整備課:TEL 21-2786】</p> <p>本路線は、皆川地区と吹上地区を結ぶ幹線道路であることから、県道栃木粕尾線吹上町交差点西側から宮町地内の丁字路までの約1,300mの区間を優先的に整備を実施し、本年6月に事業が完了しました。ご要望の区間につきましては、昨年もご回答いたしましたとおり、宮町から大皆川町の区間を、今年度改定予定の整備計画への位置付けを進めているところであります。このため本区間の拡幅整備につきましては、今後、事業化に向けた準備期間もあり、着工にお時間をいただくこととなりますので、ご理解をお願いいたします。なお、事業化の際には改めて関係者の皆様に計画をご説明させていただきます。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
6	西大皆川	<p>【永野川河川内竹林伐採の要望について】</p> <p>県道栃木佐野線対嶺橋南側の永野川河川敷に竹林が繁茂しています。年々竹林が広がり山林のようになっています。川の増水時など災害時には水がせき止められ洪水になります。地域の方の安全のためにも竹林の伐採及び除去を要望します。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>ご要望の件につきましては、管理者である県へ確認しましたところ『ご指摘の箇所につきましては、河幅が広がっている区間に竹林等が繁茂していることから、今のところ洪水の恐れは、低いと考えられますが、引き続き繁茂状況を注視して参ります。』との回答でありました。</p>
7	東大皆川	<p>【コンビニへのAEDの設置について】</p> <p>地域の救命率向上のため、地区内のコンビニにAEDの設置を要望します。心停止した場合、救急車が到着するまで何もしなければ、助かる率は10%、AEDを使用すれば60%まで救命率を向上することができそうです。設置してほしいコンビニは、ファミリーマート栃木大皆川店(大皆川町)です。当該店は、皆川街道(県道栃木佐野線)に面し、大皆川自治会公民館前にあり、大皆川町のほぼ中心の位置にあります。位置的には最適と思います。なお、当該店舗に対しAEDの設置を打診し、内諾を得ております。</p>	<p>【健康増進課:TEL 25-3512】</p> <p>AEDの設置につきましては、市では公共施設への配置を進めてまいりました。しかし、公共施設だけでは、対応しきれない部分が生じてしまう場合もありますので、議会から提案等をいただきながら、市内のコンビニエンスストアにも設置を拡げていこうと、取り組みを進めているところであります。現在協力を得られた市内12箇所のコンビニエンスストアに配置しているところであります。来年度以降、要望のあった当該店舗への設置に向けて調整してまいります。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
8	新町	<p>【桜の木の管理運営のお願いについて及び御市でのテングス病及び枯枝の撤去の管理運営を】</p> <p>昨年7月開催の皆川地区自治会長との懇談会におきまして、永野川の桜の木の管理運営の要望をお聞きくださり厚く御礼申し上げます。お蔭様にて、テングス病枝の撤去及び落下近づく枯枝の切り取りがなされすっきりしました。これで桜の木の負担が軽減され、翌春には元気で綺麗な花が永野川土手いっぱい咲き誇ることと会員一同喜んでおります。</p> <p>しかし、桜の木の管理については、まだまだ問題課題がいっぱいです。高いところのテングス病枝及び枯枝の撤去があり、高所作業車等の設備がないと対応できないと苦慮しております。また、特に懸念しているのは自治会会員の高齢化です。毎年高齢化が進み作業自体ができない日が来るのではないかと心配しております。</p> <p>新町自治会会員としては、「出来ることを、出来るまで」頑張るつもりでおります。桜の木の周りの、土手と周辺の草刈りは、当自治会で年2回実施しておりますが、これは従来通り努力いたします。テングス病枝及び枯枝の撤去の管理運営につきましては御市にて、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。</p> <p>自然環境がすばらしい栃木市、地域の美化、癒やし環境の維持のためにも、どうか諸事情をご理解いただき、特段のご配慮を賜りますようお願い申し上げます。</p>	<p>【観光振興課:TEL 21-2509】</p> <p>永野川沿いの「宮の桜」につきましては、例年、桜の季節になると市内外から多くの方がお越しになり、花見を楽しむ貴重な地域資源となっております。また、太平山などをはじめとした市内各所の桜と併せて楽しめることから、市内の回遊性を高めることも期待できます。</p> <p>自治会をはじめとした地域の皆様におかれましては、定期的に草刈り等の管理を行っていただき、地域環境の美化および安全確保に貢献いただいておりますが、ご要望のとおり、桜の木の老木化に伴うテングス病や枯れ枝の問題が発生していること、また、それらへの対応は高所作業等を伴うことから、地域での活動に限界があることも市としては認識しております。</p> <p>市といたしましては、引き続きテングス病の発生箇所や枯れ枝の除去作業を可能な範囲で職員により実施することで、地域の皆様とともに、「宮の桜」が地域の貴重な資源として維持されるよう努めてまいります。</p> <p>また、当該地は一級河川永野川の河川区域であり、栃木県の所管となっていることから、県や市による業者委託での対応が可能か、今後、県と協議してまいります。</p>
9	城南	<p>【森山地区内道路改良工事のお願い】</p> <p>皆川城内町城南森山地区内の生活道路が凹凸のため通行に支障をきたしており、早急に改良工事をお願いします。</p> <p>また、道が狭く防塵舗装道路のため、早期の本舗装工事をお願いします。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>市内の未舗装箇所や舗装修繕につきましては、生活道路舗装補修事業として、舗装、舗装補修の工事を実施しているところであります。</p> <p>ご要望の箇所は、市道として認定されていない、認定外道路となっており、現在、市では、認定外道路の全面的な舗装は実施しておりませんが、現状を確認しながら、路面の凸凹や穴などの欠損箇所の部分的な補修は実施してまいりますのでご理解をお願いします。</p>

No.	自治会	質問要望等	回答要旨
10	城南	<p>【市道 14315 号線道路の防塵舗装より本舗装工事のお願い】</p> <p>皆川城内町城南森山地区内の生活道路が凹凸のため通行に支障をきたしております。 菊元宅前より約200m 先の Y 字路地点までがひどく、早期の舗装工事をお願いします。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>市内には、貴自治会でご要望いただいているような舗装の欠損した道路が多数あり、「生活道路補修要望書」等により順次補修を進めているところです。 今回の要望路線も含め、自治会内で各路線の要望について取りまとめをいただき、「生活道路舗装要望書」の提出をしていただきますようお願いいたします。</p>
11	城下南	<p>【東北自動車道北側側道の道路拡幅のお願い】</p> <p>県道栃木佐野線の東北自動車道ボックス(皆川城内町地内)から西に2つ目のボックス(No.佐野 44)間の高速道路北側の側道は、生活道路及び通学路になっています。 以前はダンプが通っていたこともあり壊れてしまいました。現在もそのままの状態にあります。現在はダンプの出入りはなくなり、壊れることもありませんので、道路の拡幅及び整備をお願いします。</p>	<p>【道路河川整備課:TEL 21-2401】</p> <p>ご要望のありました、道路拡幅の整備につきましては、地元自治会からの要望書を受け、市の道路整備基本計画に基づき、生活道路の路線として位置付けをしております。 生活道路に関する拡幅整備の要望は、本年4月時点で200箇所あり各地域において整備を計画的に順次進めているところですが、本路線と同様な状況の要望箇所におきましては、まだ事業化に至らない路線も多くあることから、事業化するまでにはお時間をいただいているところですので、ご理解をお願いします。 なお、要望書の内容につきましては、条件などもありますので、後日、担当者でご相談させていただきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。</p>
12	城下南	<p>【藤川下流の土砂撤去のお願い】</p> <p>藤川の新皆橋上流の土砂撤去は終了しきれいになっています。 その結果、雨が降る度に勢いよく土砂が流れ、藤川橋下流コンクリート打設の所に土砂がたまることになるとともに、雑草が繁茂していますので、土砂の撤去をお願いします。</p>	<p>【道路河川維持課:TEL 21-2771】</p> <p>ご要望の件につきましては、管理者である県へ確認しましたところ『ご指摘の箇所につきましては、草が繁茂していることを確認いたしましたので、出水期前の5月末に草及び土砂の撤去を実施いたしました。 今後とも河川の適正な維持管理に努めて参ります。』との回答でありました。</p>

13	皆川地区 自治会連 合会	<p>【中山間地域の定住化人口増対策】</p> <p>皆川地区は、農地と山の割合が半々の地形です。住宅の南側は農地、北側は山になります。昔から住居としては最適な場所であり、里山と呼ばれています。</p> <p>昔、住民が住み始める場所として最適な地形で、里山地区から移住が始まり、徐々に街の中へと移住が始まりました。</p> <p>このように、住まいには最適な地域ですが、近年、行政の指導により土砂災害指定地域への指定や調整区域規制のため、また住居建替え規制をクリアするために、住居の移転等に多額の費用がかかります。そのために若者たちは他地区に住居を求め移住しています。</p> <p>このことは子どもの人口減少に拍車をかけており、移転先は栃木市以外の市が大半です。子ども減少のため、中学校も統合のため廃校になり、若者の移住に拍車をかけています。</p> <p>栃木市の中長期計画では、定住化人口増対策がありますが、皆川西部地区のような中山間地区の定住者増のための対策をどのように対応するのか伺います。</p> <p>子どもの減少や学校の廃校は人口減少に拍車をかけています。一方、街づくりでは地域の活性化のための事業を図っていますが、住民減少では活動ができなくなります。</p> <p>このような現状を打開するために、中山間地区の定住者増対策を早急にお願いします。国の政策もありますが、国とは別に、栃木市独自の対策を講じていただき、里山地区に賑わいと活気ある地区にしたいとさせていただきます。</p> <p>農業についても、10年後は農業従事者の約7割が80歳以上の高齢者とのデータがあります。農地の非耕作地は、いずれは山林や藪になり環境の悪化になります。人口も減り、農地が山林になることは何としても防がなくてはなりません。</p> <p>農業対策を含め、中山間地区の人口増対策を重ねてお願いします。</p>	<p>【農業振興課:TEL 21-2383】 【総合政策課:TEL 21-2302】</p> <p>市においては、少子高齢化に伴う人口減少や拡散した市街地により、居住が低密度化し、一定の人口密度に支えられてきた医療・福祉・商業等の生活サービスの提供が将来困難になることが予想されます。さらには、公共施設の老朽化への対応も求められることから、持続可能な都市を目指すため、居住及び医療・福祉・商業等の都市機能を、各地域の拠点である「まちなか」に誘導し、拠点間を公共交通等で結ぶ「コンパクト・プラス・ネットワーク」のまちづくりを推進しています。</p> <p>この取組は、周辺地域の居住者を「まちなか」に集約するものではなく、「まちなか」とその周辺の地域である縁辺部において、それぞれの役割を担いつつ、共存し、持続していくものであると考えております。</p> <p>市の縁辺部に広がる中山間地域を含む農村部は、豊かな自然環境や美しい里山の風景、自然と共生した市民の暮らしがあり、この環境や暮らしを守り生かした施策を推進することが中山間地域の振興につながるものと考えております。</p> <p>本年、第2次栃木市総合計画を策定し、基本施策のめざす姿として『都市部と農村部のバランスがとれ、まちの魅力や活力を生み出す土地利用が図られている』ことを掲げ、「まちなか」と中山間地域を含む農村部のバランスのとれたまちづくりを目指してまいります。</p> <p>具体的な取組といたしましては、中山間地域を含む農村に新たな価値や可能性を拓き、地域の特産品を活用した商品を開発するなど、特色ある農林業を展開し、地域と連携することで、地域活性化につなげ、里山地区の維持を図ってまいります。</p> <p>また、農業においては、就業人口の減少と高齢化による担い手不足が深刻な問題となっており、現在、市では、農業委員、農地利用最適化推進委員の皆様にご協力いただき、今ある農地を守り残すためにどうしたらよいか、目指すべき将来の農地利用の姿について、地域・集落ごとに話し合う取組を進めておりますので、非農家の方も含めた地域の皆様の積極的なご参加と活発な意見交換にご協力をお願いいたします。</p> <p>市としましても、昨今のリモートワークの普及等、多様な働き方の選択の中で、田舎で暮らしたい、農業を始めたいという相談が増えてきていることから、先進事例等を研究しながら、こうした方々の定住に向けたお手伝いと、「地域で共に暮らす仲間」を受け入れるにあたり、地域がどの様に取り組むのかを皆様と一緒に考えてまいります。</p>
----	--------------------	--	--

